

『サウンドフェスタ2024』レポート

レポート：株式会社 ワタナベ楽器店

開催：2024年7月10日(水)、11日(木)
会場：グランキューブ大阪(大阪国際会議場)
5階メインホール・メインホワイエ
主催・運営：サウンドフェスタ運営事務局
協賛：大阪オーディオフェア実行委員会
公益社団法人 日本舞台音響家協会
出展関係各社



□『見て、聴いて、触れて』をコンセプトに掲げる関西最大級の音響映像イベント「サウンドフェスタ」は、今回で27回目の開催となりました。

本イベントでは音響・映像メーカーの製品を展示する「機器大展示会」をはじめ、収容人数2,700人超にも対応するメインホールで行う「大型スピーカー試聴会」、会期中だけの特



別価格商品や掘り出し物が並ぶ「展示即売会」が行われました。

◆展示即売会

会期中だけの販売会場となり特別な商品や販売価格、入手が困難な品やジャンク品などが並ぶのでイベント初日には開場前から行列ができるほど人気のある恒例行事です。



展示即売会場

今回もお得な商品や掘り出し物を手に取り買い物を楽しんでいる方が大勢いらっしゃいました。

◆機器大展示会

今回は52社の出展が行われ本イベントが初お披露目となる最新機器や話題の製品はもちろん、今後の商品化が期待される参考出品なども展示されており、実際に商品を見て、触れて、商品の機能を実際に体験することができました。

各出展社ブースでは来場者への機器のご説

明や最近の業界内の動向や今後展開が予想される製品の情報など様々な話題が繰り広げられますが、来場者からも出展社への日頃使用している機器についての質問や使用感などをお伝えできる場所でもありますので情報の共有ができる有意義な場所になっています。

◎ローランド株式会社のブースでは6月に発表されたスイッチャー Roland 「V-80HD」が国内初展示となり、実際に操作できることもあり注目を集めていました。

映像を使用したコンテンツ、配信の普及により様々な入力ソース、チャンネルに対応できるスイッチャーが求められ、本機は既存のモデルにはなかったHDMI 4入力、SDI 4入力



V-80HDビデオスイッチャー



ローランドブース

を搭載し高い対応力を持ちつつ、上位モデルより入力チャンネル数を減らすことで導入コストを抑えることができます。

またHDMI端子の内2つは4Kダウンスケラーを搭載しており、4K対応機器の信号についてもコンバーターなしで接続することが可能です。※ 8月発売予定

◎ベストテックオーディオ株式会社のブースでは Midas HERITAGE-Dシリーズの最新コンパクトモデル Midas 「HD96-AIR」が国内初展示されていました。

2022年発売の96kHzサンプルレートに対応した「HD96-24」に搭載されているすべての機能をフル装備しながらも、チャンネルフェーダー部分を21インチの大型タッチスクリーン上で表示、操作できコンパクトかつ軽量となり優れた可搬性を実現しています。



MIDAS HD96-Air

◎株式会社ヤマハミュージックジャパンのブースでは昨年のサウンドフェスタで初披露後、昨年9月に発売されたYAMAHA「DM7、DM7 Control」が展示されていました。

ライブや放送、ストリーミング、制作現場などに対応できる優れた拡張性から各業種か

らの人気が集中している状況。

7月にDHR/CHRシリーズに新たに追加された15インチウーファーと1.75インチ高音ドライバーを同軸に搭載したモニタースピーカー用途に対応する YAMAHA 「CHR15M」も展示されていました。



DM7、DM7 Control



DHR/CHRシリーズ フロアモニター

◎ディーアンドビー・オーディオテクニク・ジャパン株式会社のブースではイマーシブオーディオ「d&b Soundscape」を体験いただくために擬似的なステージと客席を設け、客席を囲むトラスには前後左右さらに天井から客席に向けたスピーカーが配置されたイマーシブオーディオを体感できる展示となりました。

「ライブイマーシブ実践セミナー」ではイマーシブ音源と弾き語りを用いたライブ演奏が行われ、独自システムでミックスされたバンドサウンドの音源はステージ上には存在しない楽器パートがあたかも数メートル先で演奏していると錯覚させるような立体感をもつ音像を体感することができました。



ライブイマーシブ実践セミナー



Soundscapeを体感

◎TOA株式会社のブースではモニタースピーカー TOA「ME-50FS」の視聴スペースとなっておりました。昨年の展示、スピーカー試聴会でも注目を集めていた本スピーカーは今年1月より発売が開始されまだまだ話題継続中。現時点では参考出品ですが「ME-50FS」のクオリティを継承し小型化したパッシブタ

イブ「ME-30SAT」が展示されておりイマーシブスピーカー用途向けに開発が行われてることです。



発売が開始されたME-50FS



中央奥が協会でもおなじみ、TOAの松本泰技監

◎パナソニックコネクト株式会社 現場ソリューションカンパニーのブースではシーリングアレイマイクロホン Panasonic「WX-AM800」が設置され、会議室に導入した場合のトータルシステムの展示が行われておりました。

天井に設置される本マイクは話者の方向を判断し指向性を自動で変化させ必要な音声を的確に收音します。またカメラと連動することで話者に応じたカメラの自動切り替えが可能で「ハイブリッド会議」の有効性を高めます。



シーリングアレイマイクWX-AM800



話者に合わせてカメラが自動に切り替わる

©株式会社エーディテクノのブースでは「ADTECHNO」の液晶ディスプレイ、映像/音声/Danteなど伝送機器製品を扱う「Blustream」製品の展示のほか、発売前にも関わらず話題になっているHDMI端子の誤脱を防止するロック機能のついたHDMIケーブルが参考出品されていました。「ADTECHNO」ブランド



ロック可能なHDMIケーブル
で今夏発売予定とのこと。

©サウンドフェスタに初出展となる有限会社パブリックアドレスのブースではイタリアの測定マイクメーカー MELLab Microphonesの



MELLab Microphone MYC-3



ワイヤレス送信機に実装したTX-3

「MYc-3」が展示されていました。低価格ながら最大入力音圧レベル 140dB SPL (@3% THD) に対応、SHUREアナログワイヤレス送信機との組み合わせて使用可能なTA4Fコネクタタイプの「TX-3」、対応キャリブレーションも用意されており今後の計測マイクの実験に活用することが必至です。

©Powersoft S.p.Aのブースでは昨年9月にラスベガスで開業した次世代エンターテインメント・メディア「スフィア」(球体型ので建物全体がLEDスクリーンになっている複合アリーナ施設)に設営されている「ハプティックシート」(超低周波触覚席)に納入されている振動トランスデューサー Powersoft 「Mover」を座



座席に取り付けたMover



同

席に取り付けた展示があり、映像コンテンツの超低周波の音声信号を振動に変換、座席に振動を伝え身体全体で没入感を体験できました。

◆大型スピーカー試聴会

会場は収容人数2,700人超にも対応するメインホールで行われ、今回は12ブランドの大型スピーカーを聴き比べることができました。

試聴内容は全ブランドで共通音源の再生、ステージ上で生バンド演奏と生歌唱による実際のライブサウンドの試聴、その後の出展社のプレゼンテーションではスピーカーの特徴と解説があり出展社が選択したスピーカーの魅力を活かす音源の再生を試聴することができました。

音源の再生中は自由に観客席やステージ上を移動することができるのでお好みのリスニングスポットでの試聴、スピーカーの指向性の確認、ステージに設置されたスピーカーの隣りや裏側のステージ内の音の回りなどを確認することができます。

精度の高い聴き比べができることもあって終日試聴会場で全ブランドを試聴される熱心な方もいらっしゃいます。

1. ADAMSON



ブランド名	出展社	出展機種
ADAMSON	リワイアー (株)	S7 / S119
LD Systems	グラフィカ (株)	MAILA SAT / MAILA COL / MAILA SUB
BOSE PROFESSIONAL	BOSE PROFESSIONAL	SM5 / SM10 / SMS118
dBTechnologies	ティアック (株)	VIO L210 / VIO S118
Turbosound	ビーテック (株)	MV210-HC / MS121
d&b audiotechnik	ディーアンドビー・オーディオテクニク・ ジャパン (株)	XSL8 / XSL-SUB
TW AUDiO	(株)カエルワークス	ELLA6 / VERA S32
NEXO	(株)ヤマハミュージックジャパン	STM M46 / STM B112 / STM S118
JBL PROFESSIONAL	ヒビノ (株)	SRX910LA / SRX928S
MARTIN AUDIO	(株)オーディオブレインズ	WPC / SX218
L-Acoustics	ベストックオーディオ (株)	A15 Focus / KS21
EAW	音響特機 (株)	KF210 / SB818



試聴会ステージ

2. LD Systems



5. Turbosound



3. BOSE PROFESSIONAL



6. d&b audiotechnik



4. dBTechnologies



7. TW AUDIO



8. NEXO



11. L-Acoustics



9. JBL PROFESSIONAL



12. EAW



10. MARTIN AUDIO



スピーカー試聴会は隔年で大型スピーカーと小型スピーカーを入れ替えて開催されており来年は小型スピーカー試聴会を予定しています。

来年の開催予定は2025年7月9日(水)～10日(木)、場所は今回と同じグランキューブ大阪(大阪国際会議場)です。

皆様と会場でお会いできることを楽しみにしています。